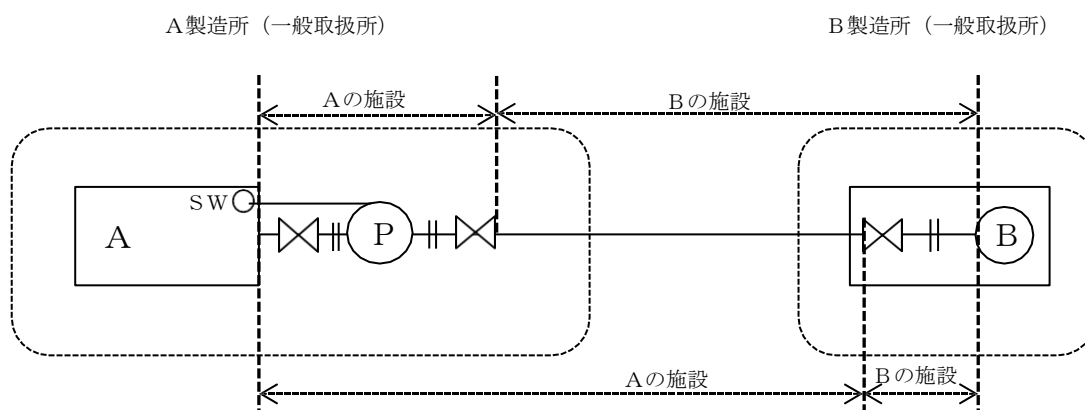


第4 危険物施設間の区分例

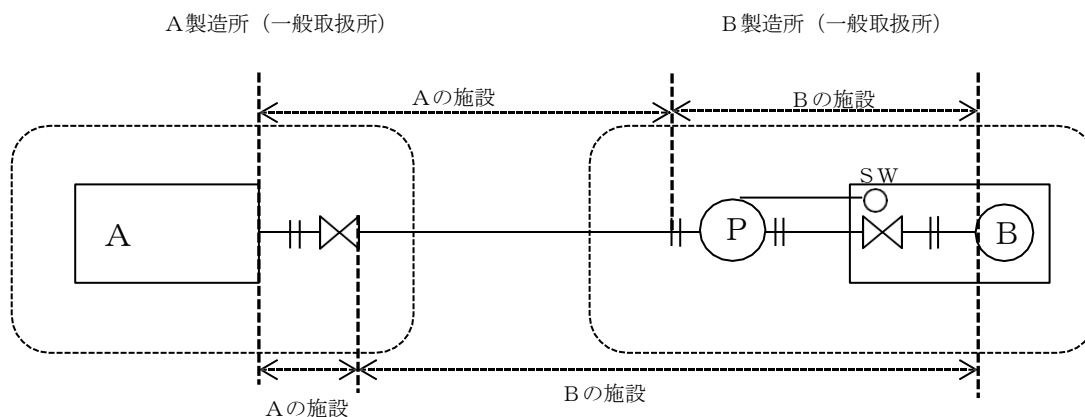
危険物を取り扱う配管及び当該配管に接続される設備は、ポンプ設備、弁、継手等を分岐点とし、次に掲げる例により決定する。

1 製造所又は一般取扱所相互間の場合

(1) ポンプ設備がA施設にある場合

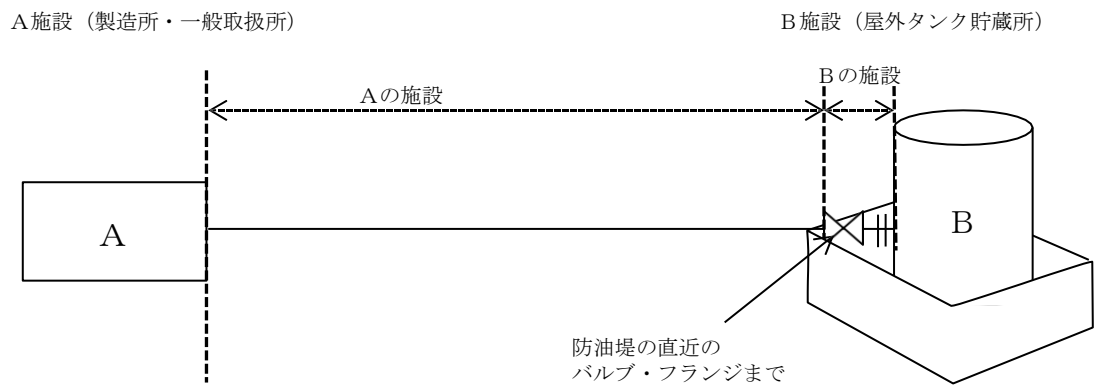


(2) ポンプ設備がB施設にある場合



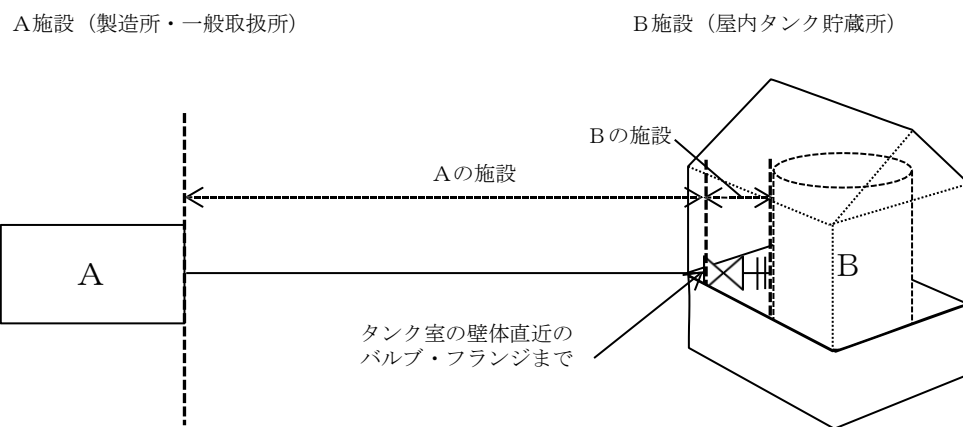
2 製造所（一般取扱所）と危政令タンクの場合

(1) B施設が屋外タンク貯蔵所の場合



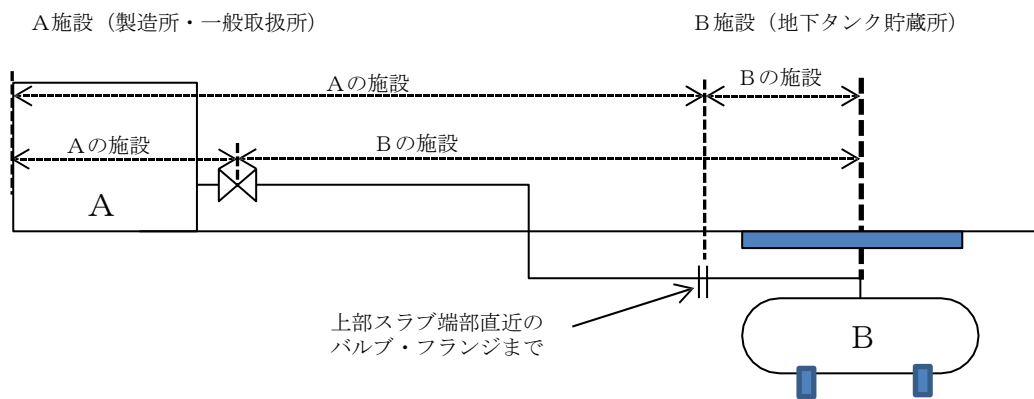
第4－3図

（2）B施設が屋内タンク貯蔵所の場合（第4－4図参照）



第4－4図

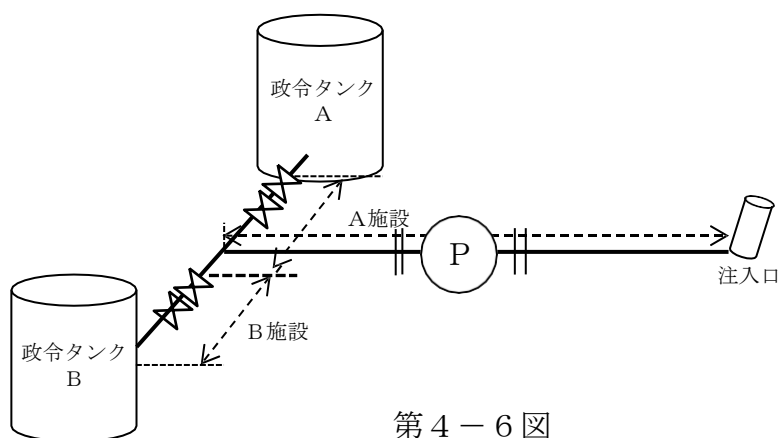
（3）B施設が地下タンク貯蔵所の場合



第4－5図

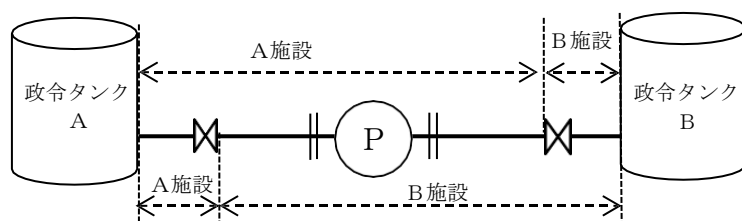
3 危政令タンク相互の場合

(1) 注入口を共有する場合



第4-6図

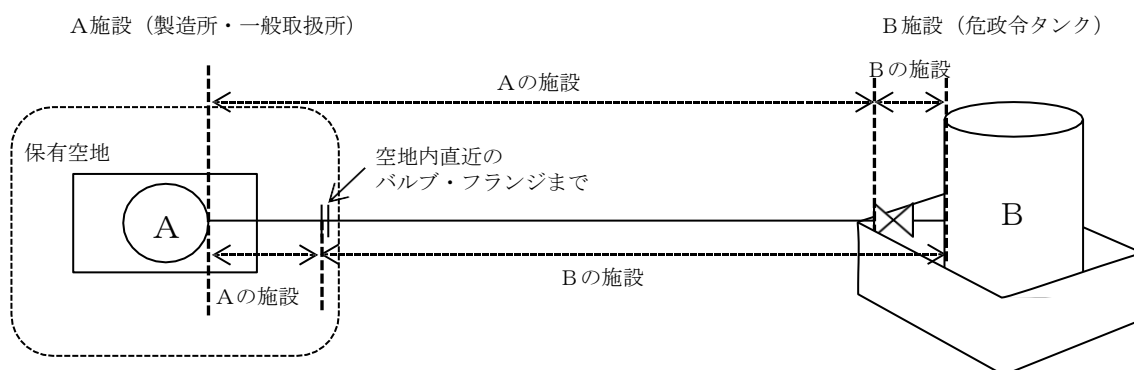
(2) ポンプで移送する場合



第4-7図

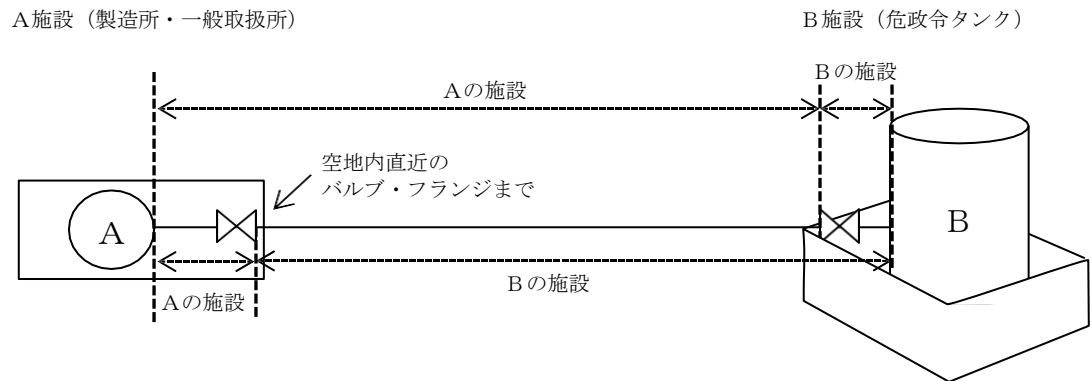
4 製造所（一般取扱所）と危政令タンクの場合

(1) 製造所（一般取扱所）が空地を必要とする場合



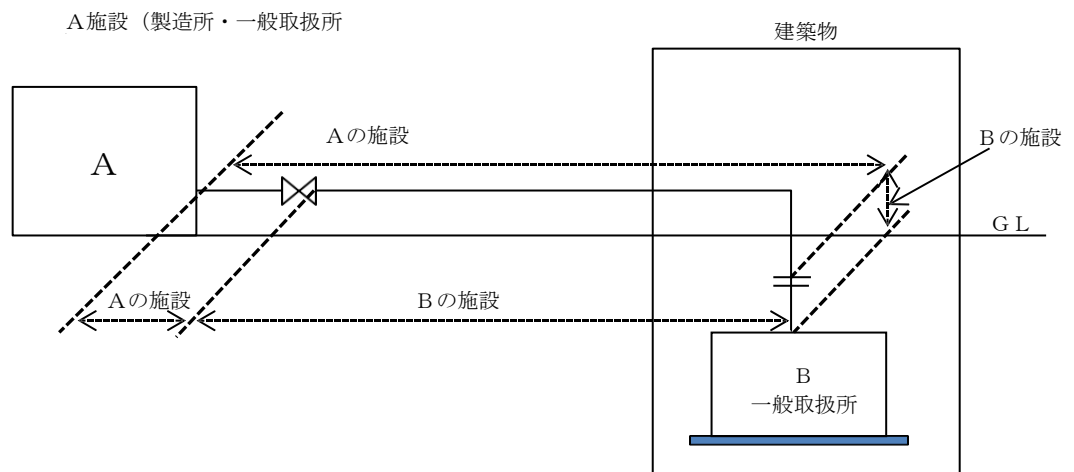
第4-8図

(2) 一般取扱所が空地を必要としない場合



第4-9図

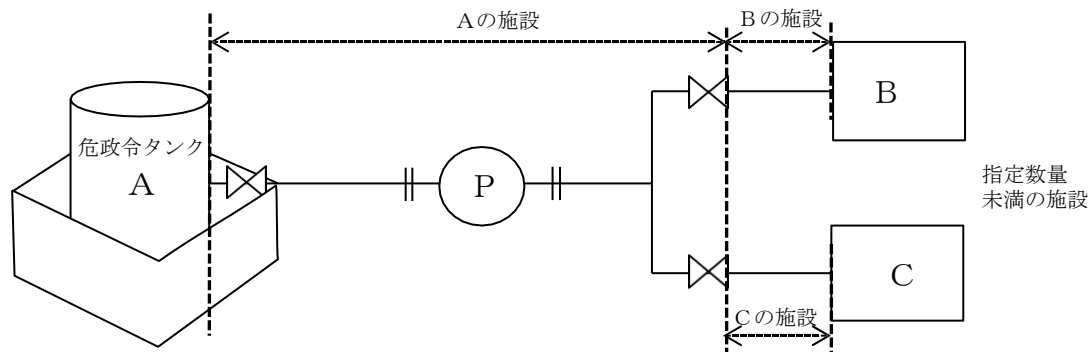
(3) 一般取扱所が地階に設置されている場合



第4-10図

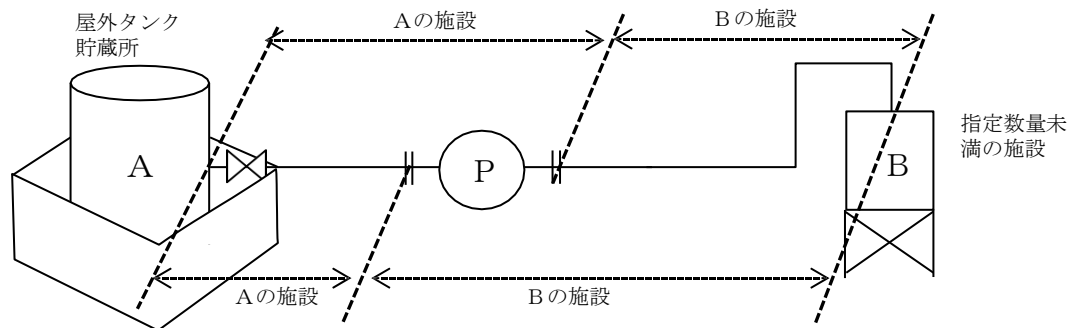
5 危政令タンクと指定数量未満の施設の場合

(1) 一日に指定数量以上の危険物が通過する配管及び設備の場合



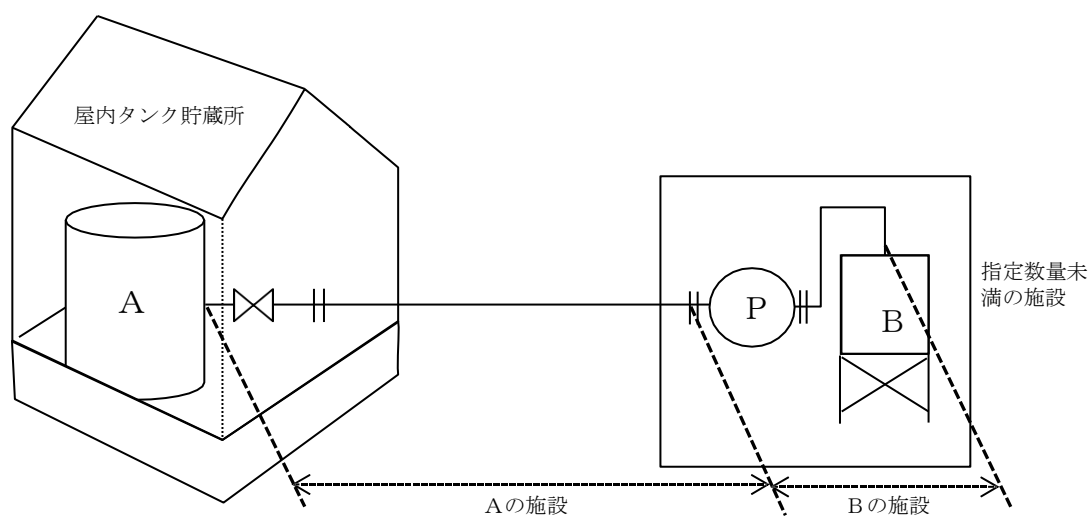
第 4 - 1 1 図

(2) 一日に指定数量未満の危険物が通過する配管等でA施設が屋外タンク貯蔵所の場合



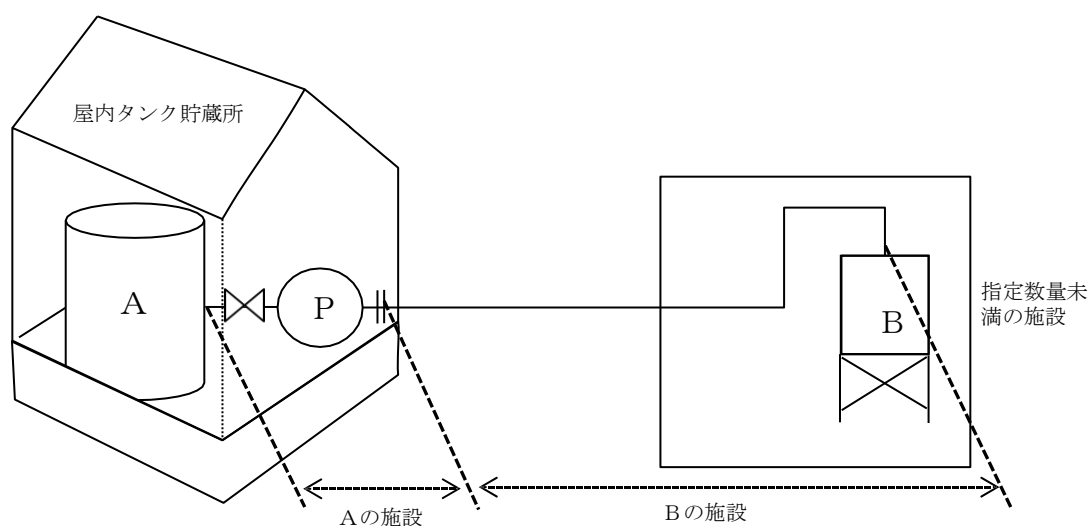
第 4 - 1 2 図

(3) 一日に指定数量未満の危険物が通過する配管等でA施設が屋内タンク貯蔵所の場合 (その1)



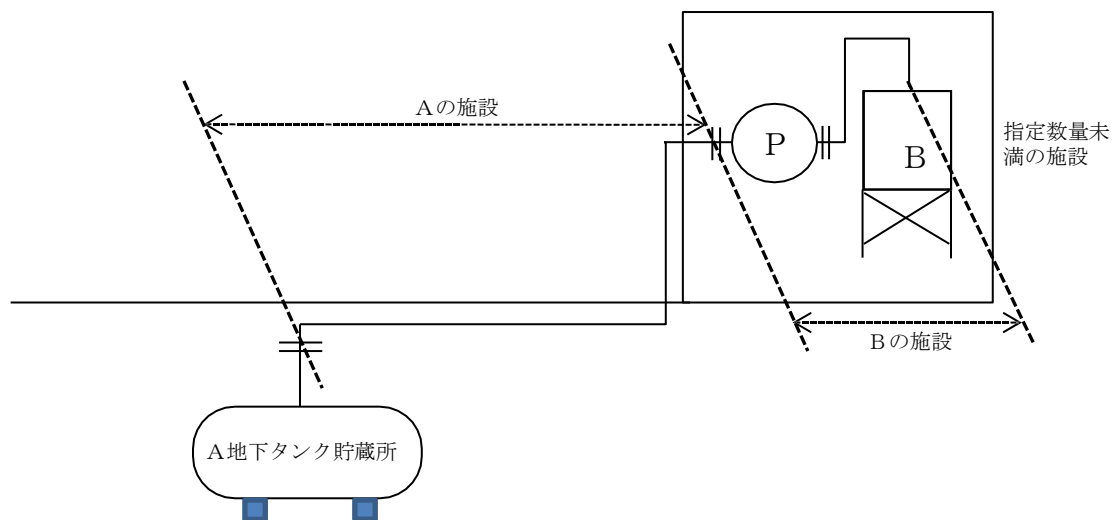
第4-13図

(4) 一日に指定数量未満の危険物が通過する配管等でA施設が屋内タンク貯蔵所の場合 (その2)



第4-14図

(5) 一日に指定数量未満の危険物が通過する配管等でA施設が地下タンク貯蔵所の場合



第4-15図